

令和8年度第1回合同教育研究会議議事概要

1 開催日時

令和8年4月8日 13時00分～13時25分

2 場所

本部棟3階 特別会議室

3 出席者

鈴木学長、高橋副学長兼教育支援本部長兼教学マネジメントセンター長、亀田副学長兼研究・地域連携本部長、鈴木副学長兼事務局長、高嶋学生支援本部長、猪股企画・広報本部長、高橋高等教育推進センター長、工藤看護学部長、佐藤社会福祉学部長、橋本ソフトウェア情報学部長、長坂盛岡短期大学部長、田中宮古短期大学部長、永富委員（学外委員：東北大学産学連携機構特任教授）、中里委員（学外委員：岩手大学人文社会学部教授）

[オブザーバー]

武蔵事務局次長兼総務室長、中川教育支援室長、柴田学生支援室長、佐藤研究・地域連携室長、千葉企画・広報室長、尾形宮古事務局長

[事務局]

高橋副参事兼総務財務課長、森主幹、田沼主任主査

4 会議の概要

議事録確認

前回会議3月25日の議事録（議事概要）については、原案のとおり承認された。

審議事項

なし

協議事項

(1) 学長選考会議委員の選出について

武蔵次長兼総務室長から資料に基づき説明があった。

協議の結果、原案のとおり承認された。

報告事項（口頭報告）

(1) 全学研究支援費交付要領別表及び学会開催助成申請書様式等の一部改正について

亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。

委員から、この件に関連して、学会発表旅費に関し、事務手続きの期間がかなりあり、年度末までに研究費の残額をゼロにしたつもりが、後になって旅費が戻ってくるようなケースがあるため、見直しの必要があるのではないかとの意見があった。これに対し、年度末に執行する旅費は、翌年度の基盤研究費に上乗せする形で処理しているが、1月及び2月については、該当する先生の意向を踏まえ

運用している旨の説明があった。

(2) 令和8年度 夏季オープンキャンパス (@滝沢キャンパス) の実施について

猪股企画・広報本部長から、資料に基づき説明があった。

鈴木学長から、他学のオープンキャンパスは、大学自体を広く一般に公開するという目的があるが、本学の場合は、志願者確保のため、対象が主に高校生と保護者のプログラムになっている旨の説明があった。

委員から、学生歌のようなものを、現役生に歌ってもらうなど活用するのがよいのではないかとの意見があり、鈴木学長から、ぜひお願いしたいとの発言があった。

報告事項 (資料報告)

- (1) 令和8年度入学者選抜試験の結果について
- (2) 「岩手県立大学等における公的研究費の不正防止計画」の一部改正について
- (3) リエゾナーIの解散について
- (4) 子ども起業体験ワークショップ in 岩手県立大学の開催結果について
- (5) 令和7年度高度技術者養成講習会開催結果について
- (6) 令和7年度数理・データサイエンス・AI塾開催結果について
- (7) 令和8年度データサイエンス・リカレント講座「DX推進リーダー育成研修」の開催について

その他

○ 看護学部的女子トイレ等について

委員から、看護学部的女子トイレについて、開学以来改修していないが、看護学部は女子学生が多いこともあり、和式トイレが実際には使用されていないことから、改修してほしい旨の意見があった。これに対し、総務室で検討する旨の説明があった。

この件に関連し、鈴木学長から、宮古短期大学部で行われた、ニュートラルの方々のトイレ設置について紹介してほしい旨の発言があった。委員から、当初は車椅子用のトイレとして増設したが、後から、誰でも利用できるトイレとし、また、出入りが丸見えだったところを、現在は、県産の木材を使った目隠し用の壁をつけ、誰の目も気にすることなく入れるようになっている旨の説明があった。鈴木学長から、これからは、どこでもこうしたトイレの話が出てくると思うとの発言があった。

以上